

横浜市における障害者福祉業務の標準化 に係る情報提供依頼（RFI）

令和4年12月

横浜市 健康福祉局 障害施策推進課

目 次

1. 情報提供依頼の背景と目的	1
2. 情報提供依頼内容	1
3. 提供資料一覧	1
4. 情報提供要領	2
(1) 実施手順・スケジュール	2
(2) 情報提供依頼に関する質問方法	2
(3) 提出物について	2
(4) 提出方法	2
(5) 情報提供依頼回答書に対するヒアリング	2
5. 留意事項	3

1. 情報提供依頼の背景と目的

横浜市における障害者福祉事務を所管する「障害福祉システム」、「福祉保健システム」は、AIST 包括フレームワークを用いてスクラッチで開発されたシステムです。

令和3年9月に施行された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」における福祉系事務の標準化対象のうち、「障害者福祉」は上記システムを利用しております。

本 RFI は、標準準拠システム導入も含めた障害者福祉に係るシステムの今後の在り方を検討するため、貴社パッケージシステムの製品内容及び横浜市への導入意思、横浜市事業への適合性について把握することを目的として実施します。

2. 情報提供依頼内容

以下の内容について、情報提供を依頼します。

No.	情報提供依頼内容	内容・前提事項	回答様式
(1)	貴社パッケージシステムの製品内容及び導入意思	EUC 機能やその他共通機能等について、貴社パッケージシステムの製品内容についてご回答ください。 また、貴社パッケージシステムの横浜市への導入意思及び導入可能（運用開始）時期についてご回答ください。	様式1
(2)	貴社パッケージシステムの横浜市事業への適合性	横浜市事業について、貴社パッケージシステムでの適合性をご回答ください。 ① 標準業務範囲内事業の適合性 ② 標準業務範囲外事業の適合性 ③ 標準業務範囲内事業のうち、国事業への上乗せ助成事業への対応方針	様式2
(3)	費用見積り	概算費用をご提示いただくことが可能な場合は、ご回答ください。	様式3 様式4

3. 提供資料一覧

RFI に関して横浜市から提供する資料は以下のとおりです。

資料名（例）	説明
情報提供依頼書	本資料
【別紙】システム俯瞰図（現行）	現行システムのシステム俯瞰図
【様式1】回答書（製品内容及び導入意思）	貴社からの回答をご記入いただく書式 （製品内容や導入意思に対する回答）
【様式2】回答書（横浜市事業への適合性）	貴社からの回答をご記入いただく書式 （横浜市事業に対する適合性回答）
【様式3】概算見積り（標準準拠システム）	標準準拠システム導入に対する概算見積りをご記入いただく書式
【様式4】概算見積り（現行パッケージ）	現行パッケージシステム導入に対する概算見積りをご記入いただく書式
【様式5】質問票	貴社から質問がある場合にご記入いただく書式

4. 情報提供要領

(1) 実施手順・スケジュール

ア 情報提供依頼への参加表明

令和4年12月16日（金）17：00まで

※本文書の最後に示す連絡先に電子メールでご連絡ください。様式等の指定はありません。

イ 情報提供依頼に関する質問事項の受付期間

令和4年12月13日（火）17：00まで

ウ 情報提供依頼回答書の提出期限

令和5年1月13日（金）17：00まで

(2) 情報提供依頼に関する質問方法

不明点等の質問事項は、様式5「質問票」に記入し、本文書の最後に示す連絡先に電子メールで送付してください。

来庁又はお電話による質問に対してはお答えできかねますので、ご了承ください。

情報提供基準の均質化を図る観点から、各社からいただいた質問事項とその回答については、集約した上で情報提供依頼に参加している各社ご担当者様宛にメールでお送りします。

(3) 提出物について

ア 様式について

情報提供依頼回答書は、様式1～4に記入の上、ご提出ください。様式1～4に書ききれない場合や図表を用いた提案を提出いただける場合は、任意の様式でも結構です。その場合は、電子データは、Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Acrobat Reader のいずれかで開くことのできる形式で作成してください。

イ 注意事項

用語、表現は一般的に使用されているものを用い、可能な限りシステム管理業務経験のない一般職員でも理解可能な平易な表現を使用してください。専門用語を使用しなければ説明できない場合には、注釈をつけてください。貴社独自の開発技法・製品を用いる場合には、平易な表現による注記をつけてください。

(4) 提出方法

情報提供依頼回答書は、期日までに本文書の最後に示す連絡先のメールアドレス宛ての電子メールでの提出をお願いします。（※容量が大きくメールで送付できない場合にはご連絡ください。）

また、御連絡いただく際には、下記の内容を記載ください。

- ・ 件名：【横浜市障害福祉システム RFI】参加表明（貴社名）
- ・ 本文：横浜市における障害者福祉業務の標準化に係る R F I に参加します。
社名、連絡担当者、電話番号、Eメールアドレス

(5) 情報提供依頼回答書に対するヒアリング

提出していただいた情報提供依頼回答書につきましては、本市職員及び本業務に関する支援業務の受託事業者にて点検させていただき、その内容について必要に応じてヒアリングをさせていただきます場合がございますので、ご協力の程よろしく申し上げます。

5. 留意事項

- ・ 今回の情報提供依頼に際し、今後の調達等において特に優遇または不利な取り扱いが行われることはありません。
- ・ 今回の依頼に関して発生する費用は、情報提供者にて負担してください。
- ・ 提出された情報は、地方公共団体情報システム標準化対応において、横浜市市内の調整や国への状況報告・課題報告のための説明資料に一部利用させていただく場合があります。
- ・ 本 RFI に伴って配布している資料には一部秘密情報が含まれますので、取り扱いには十分に留意し、本 RFI に関する作業以外には使用できないこととします。
- ・ 提出された資料は返却しません。

《お問い合わせ先》

〒231-0005

横浜市中区本町 6 丁目 50 番地の 10

横浜市 健康福祉局 障害施策推進課

電話 045-671-3601

電子メール kf-syosystem@city.yokohama.jp